

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年01月30日

計画の名称	くらしに安らぎを感じる都市の創造（第2期）											
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	長与町,長崎県,時津町,波佐見町,大村市											
計画の目標	長崎県は乏しい平地に人口が集中しているため様々な都市問題が生じている。都市の中心部に様々な機能を集約するコンパクトシティの実現が求められる中、狭隘な道路による車両交通の不便さや歩行空間の危険性の増加など住環境における諸問題が喫緊の課題として存在する。このため、必要な都市機能を確保し、都市住民がくらしに安らぎを覚えてもらえるよう、区画整理や歩行空間の整備などの事業展開を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	8,947	A	8,947	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	安全で快適な歩行空間の整備率を45.6%（H31）から64.9%（R5）に増加 事業区域内における広幅員歩道の整備率（幅員2.5m以上の両側歩道が対象、国道及び自専道は除く）。 （整備率）=（広幅員歩道の整備延長）/（広幅員歩道の計画延長）	H31当初 46%	中間目標値 %	R5末 65%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	長与町	直接	長与町	S街路	改築	西高田線	L=1.33km	長与町						1,117	-	
	A01-002	街路	一般	長与町	直接	長与町	区画	改築	高田南地区((都)高田線ほか)	区画整理 A=49.8ha	長与町						2,882	-	
	A01-003	街路	一般	長与町	直接	長与町	区画	改築	高田南地区((都)高田越中央線ほか)	区画整理 A=49.8ha	長与町						44	-	
												小計						4,043	
市街地整備事業	A13-004	市街地	一般	長崎県	直接	長崎県	-	-	都市再開発支援事業(長崎駅前地区)	計画コーディネート業務 1式	長崎市						60	-	
											小計						60		
道路事業	A01-005	街路	一般	時津町	直接	時津町	区画	改築	時津中央第2地区((都)西時津左底線ほか)	区画整理 A=20.3ha	時津町						4,044	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-006	街路	一般	波佐見町	直接	波佐見町	区画	改築	西ノ原地区((都)西ノ原環状線ほか)	区画整理 A=16.6ha	波佐見町						750	-	
	A01-007	街路	一般	大村市	直接	大村市	S街路	改築	古賀島沖田線(沖田工区)	L=0.9km	大村市						50	-	
											小計						4,844		
											合計						8,947		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02	R03	R04	
配分額 (a)	1,463	1,553	1,086	402	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	1,463	1,553	1,086	402	
前年度からの繰越額 (d)	45	448	1,439	603	
支払済額 (e)	651	1,265	1,922	744	
翌年度繰越額 (f)	857	736	603	261	
うち未契約繰越額(g)	580	229	280	117	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	38.46	11.44	11.08	11.64	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	補償交渉に不測の日数を要したため。	補償交渉に不測の日数を要したため。	新型コロナウイルスに伴う業務の一時中止措置によるもの。	補償交渉に不測の日数を要したため。	

事前評価チェックシート

計画の名称： 暮らしに安らぎを感じる都市の創造（第2期）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指数の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○

(参考様式第3)

社会資本総合整備計画 (参考図面)

